



BLUEYESBLUE

Onii-chan Dakedo Ai Sae Areba Kankei nai yone

ビクッ

よし たっぷり
気持ちよくなせて
やるからな

あっきー
わたくし身体が疼いて
しかたがないの

今日もお願い
できるかしら

あゝ

たっぷん

たっぷん

しゃぶっ

ぶっぶん

わたくしとしては
おっぱいよりも
こっちをどうにかして
欲しいのだけれど...

ああそれなら
前戯ナシでいこう!!

んっ♡

くっあ

と...

あああ♡

ズググ

自分から誘ったんだろ？
それにアナは無理矢理
犯されると感じる
変態のくせに

おちんちんを
乱暴に奥まで
突っ込んでっ

わたくしを
穴扱いなんて
酷い男だわっ

そ…そんな
ことないわ

はあっ

んほっ♡

そうか
じゃあ今すぐ
ちんこ抜いっ

だめっ

お願い
抜かないでっ

最後までして
欲しいの♡

ハハハ♡
くちん♡

ズググ





アナの膣内
凄い締まって
気持ちいいっ!!

あっ
あっきーの太い
おちんちん
気持ちいいっ

もっと!
もっと激しく
突いてえっ

ガク

あっ

んっ
パッ

ガク

ズッ

パッ

ズッ



あっきーの
濃厚ザーメン
全部わたたくし
ナカに出してえの

アナ!!
いくよ!!

ああ
ああ

ズッ

ビク

ズッ

ちゅっ

ちゅっ

ズッ



あんなあ
あ
あ

ド
ド
ド

ド
ド
ド

ド
ド
ド

ド
ド
ド

あ
あ
あ

ド
ド
ド

あつきー
だいきー…

はあ
わたくしのナカ
あつきーの精子で
いっぱい…

あ
あ
あ

ド
ド
ド



那須原さんと
あんなことしちゃう
なんてありえな…

…夢か
僕はなんて
夢見てるんだ



はあ



えっ!!
うわっ!!
なになに!!
一体どんな
夢だったの
かしら
もぞ もぞ



ふう



ナニって
見ての通り
フェラチオ
しているの
だけれど
直球
すぎるよ!?

隠れる気も
なかったよね!!
って何してるの!!

あら
バれて
しまったわ

那須原さん!?

れろ



あら あっきーだって
わたくしにこうやって
フェラチオされて
嬉しいのでしょうか？

こんなにいやらしく
おちんちんパンパンに
させて興奮しているくせに

うあっ!!

それは那須原さんが
こんなことするから
じゃないかっ



あっきーは
淫夢の中でわたくしの
世界遺産並の身体にどん
陵辱の限りを尽くして
いたのかしら？

うぐっ…
いやそーまで
では…

どんなエロエロな
夢を見ていたのか
知らないけれど夢より
本物のわたくしの方が
気持ちよく出来るわ

なにも妄想に
張り合わなくても
うあっ!!



どろろ

さっきの話
だけど



前に触らせてあげた時は
服越しだったけれど
生のおっぱいの方が
気持ちいいでしょう？

うう…
やわらかくて

あつたかくて
これ…ヤバいっ

あつたかくて

あつたかくて♡

あつたかくて



ふふふ

いつでもイっていいのよ
わたくしのわがままボディに
はさまれておいて我慢するのは
身体によくはないわっ

ほら早くあっきーの
沢山溜まってる
わたくしへの劣情を
ぶちまけてしまいなさいっ

うっ!!
出るっ!!

あつたかくて

あつたかくて

あつたかくて

あつたかくて



なっ
那須原さん!?

ズグッ

んほ

んほ

ズグッ

ズグッ



いや 涙目だし
そんなに無理
して飲まなくても...

…んんっ
あっきーの精子が
あまりに濃くて
美味しいから
思わず全部
飲んでしまったわ

んほ

んほ

ズグッ

ズグッ



んほ

んほ

ズグッ



ええと…
那須原さん？

…これだけやったら
いくらあっきーでも
分かると思っただけ
だけどダメなのかしら



鬼畜なあっきーが
飲めなくて強要するから
仕方なく全部
飲んだんじゃない

あれ？僕そんなこと
一言も言っていないし
むしろ僕の方が
襲われてる側だよな？



いいわ…わたくし
あっきー専用
アナになってあげるっ

ん

ぐわ

ズカ

お願い話を
聞いて…っ!!



わたくしのことは
アナと呼んでと
何度言ったら分かって
くれるのかしら

ところでわたくし
あっきーの精液を
飲んでから
身体の火照りが
止まらないの



これはあっきーに
責任を持って
鎮めてもらうしか
なさそうね

えっと…アナ
これ以上するのは
ホントマズいって

ガッ

あらやっばり
わたくしのこと
穴だと思っ
たのね



いや今の状況で
そういうの全然
シャレになっ
て…いっ!?

ぐわ



ほほら
あっきーの
おちんちん全部
入ったわ！

！！

めり

ブグッ

ブグッ

ブグッ

わわたくしの
処女マンコをたっぷり
堪能させてあげるっ

だからそんなに
無理しなくても
しっ
してないっ！！

んんん

ズ



だっ大丈夫よっ
好きな時に出して
いいんだからっ

あッ
アチッ!
そんな激しく
動かないでっ!!

んっ
あッ

そっそんなわけには
いかないでしよっ!
流石にナカはマズい……

んっ
あッ

んっ
あッ

んっ
あッ

んっ
あッ



……っ!!

あっきーは細かいこと
気にしすぎよっ
気持ちいいなら素直に
気持ちいいでいいのよっ



んっ
あッ

んっ
あッ

あッ
んっ

んほ、

夢に見るほどしたかったわたくしとセックスできて嬉しいのでしょうか？

恥ずかしがらずに素直に気持ちいいって認めてしまいなさいっ!!

はっ

あっ

ズッ

ズー
ズー
ズー

だからそれは違うんだって…

うあ

ズッ

ズー

めっ
めっ

…何をそんなに遠慮しているのかしら？

めっ

…っ!!

あっきはわたくしとエッチなことしたかったのではないの？





いや…でも僕は
アナの彼氏でも
なんでもないのに
こんなことするの
マズいと思うし…

あき

…それは本気で
言ってるのかしら？

わたくしが
好きでもない人と
こんなことする
わけないでしょう!!



ごめん!!
そうだよな…女の子に
ここまでさせておいて
今更誤魔化そうとする
なんて最低だよな…

ギョッ



わたくしがどれだけ
勇気を出して…っ
あっきーに…っ



僕ちゃんと
責任とるから
アナ…
最後までしよう

あっきー…
ようやく言って
くれた…



今度は僕から動くよ…
いいかいアナ

うう…
は

冷静になったら
こんな格好であつきーと
繋がってるなんてすごく
恥ずかしいのだけど…

はあ

ふっ

はあ

はあ

ふっ



さつきと全然違うっ
やっぱり一緒の方が
ずっと気持ちいい♡

ああっ♡
ズッ

ズッ



そんなこと言っても
もうやめないよ？

ああっ
あつきー♡

ズッ



わたくしきう♡
イってしまっわっ!!

僕もっさきう
出ちやいんそつッ!!

あいきわっ
あつきーのっ

あはっ♡

あはっ♡

あはっ♡

あはっ♡

あはっ♡



あはっ

あつきーの精子
全部わたくしの
膣に出してっ

あはっ♡

アナツツ!!
出るツツ!!

あはっ♡



順番は滅茶苦茶だけど
今度は僕から言わせて
僕をあなたの
彼氏にしてください

あっきー…♡



ええっ!?

だっだめっ
ふた



んふっ!?

ちゅっ



いいきなり乙女の
ファーストキスを
奪うなんて
非常識だわっ

いやいや!いきなり
あんなことしてきた
キミがそれ言うの!?



…だって至近距離では
わたくしの顔が
にやけているのに
気付かれるじゃない…

え?

なっ

なんでもないわよ
バカあっきー!



BLUE
EYES
BLUE
GUILTY HEARTS
ComicMarket83